



令和4年度

施政方針

3月定例議会で島田穰一市長が示した本年度の施政方針の概要を紹介します。

「均衡ある発展」に 取り組んだ市政運営

4期目の任期満了をもって退任させていただくことを表明いたしました。これまでの市政運営にあたっては、市民の皆様から格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。私は「対話と協調」を政治の基本理念として、行政と市民の一体感の醸成を図るとともに、「住んでみたい、住んでよかった、これからも住み続けたい」と言われる小美玉市の実現に向け、全力を傾注してまいりました。

これまでを振り返ると、「平成の大合併」で小美玉市が誕生し、旧3町村の特色を生かした「均衡ある発展」を市政運営のテーマとして取り組んできた16年間でした。「茨城空港アクセス道路の整備」「羽鳥駅周辺整備」「学校規模・学校配置の適正化」「ごみ処理広域化」と、いわゆる4大事業が概ね完了し、これらの施設がいかに効果を発揮していくかが重要であると考えます。

集中的に取り組む3つの課題

「ポストコロナ時代」を見据え、行財政改革のさらなる拡大と深化を図り、新たに取り組むべき課題について、集中的に行います。

1 DX推進計画・実施計画の策定

- ・コロナ禍でも市の業務を滞らせない
- ・限られた財源や人員で効率よく、質の高いサービスを実現
- ・デジタル技術の積極的な活用による行政サービスを提供

2 公共施設マネジメントの推進

- ・施設の集約・複合化を念頭においた公共施設マネジメント
- ・多様化する市民ニーズに対し柔軟に対応
- ・将来的な財政負担の抑制

3 公務員倫理を遵守する意識の高揚

- ・これまで以上に全職員が公務員倫理を遵守する意識の向上
- ・職員不正事案に関する再発防止策提言書に基づく再発防止策
- ・個人情報管理の徹底と庁舎内のセキュリティ強化



DX(デジタルトランスフォーメーション)
進化したデジタル技術を活かして人々の生活をより良いものへと変革すること。



市民の健康と生活を 守り抜く

新型コロナウイルス感染症対策においては、感染拡大防止と経済活動の両立を図るべく、スピード感を持って対応し「市民の健康と生活を守り抜く」という使命感のもと、全庁一丸となって取り組んでまいりました。これからも、新型コロナウイルス関連事業は喫緊の課題として捉え、国や県とともに、市独自の施策を展開しながら、より一層の強化が必要であると考えます。

取り組みの一層の深化を

国の予算においては、経済活動が本格的に再開する前提で過去最大の税収入を見込んでおり、「成長と分配の好循環」による新しい資本主義の実現を図るとしております。しかし、本市ではコロナ禍の影響により、依然として景気回復の見通しは不透明であり、自主財源の確保を容易に期待できる状況ではありません。

一方で、人口減少による社会保障費の増大、合併特例債等の元利償還

金による公債費の増など義務的経費の増加が避けられないため、より少ないコストで効果を引き出し、いく事業体系を整えていかなければなりません。

今年度は、第2次総合計画前期基本計画の集大成の年です。残された課題の解決はもとより、これまで取り組んでまいりました施策のより一層の深化を図り、本市の更なる成長の礎となるよう、任期満了まで誠心誠意、職務を遂行してまいります。

ダイヤモンドのように 光輝くまちへ

これまで市民の皆様一人ひとりが主体となり、心を一つにして取り組んでこられた結果、シビックプライドの高いまちを目指し、今の素晴らしい小美玉市の姿がございます。これからも、小美玉市がダイヤモンドのように光輝くことを願い、市民の皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

小美玉市第2次総合計画 5つの基本目標

▶主要施策の内容は13ページをご覧ください



基本目標 1 みんなの力で磨く まちづくり

将来にわたって持続可能なまちづくりを実現するためには、地域の活力が必要不可欠です。これまで培ってきた住民自治の理念に基づき、各行政区において持続可能な自治活動が円滑に進められるよう支援します。



基本目標 2 人を育てる 学びの場づくり

学校の適正規模・適正配置により、子どもたちが安心して学べる教育環境が整いつつあります。地域特性に合わせた小中一貫教育を展開し、未来を担う子どもたちの可能性を広げる教育の充実に向け、各種施策に努めます。



基本目標 3 誰もがいきいきと 暮らせる社会づくり

新型コロナ対策において最も有効な手段であるワクチン接種を着実に進めるためには、地域医療体制の充実と医師、看護師の協力が必要不可欠です。市民の健康を守り、健やかな暮らしを支える社会の実現を目指します。



基本目標 4 仕事と暮らしを 創造する環境づくり

新型コロナ感染拡大は、人の行き交いを制限し、経済活動に影響を与えております。国や県の施策と合わせ、感染拡大防止と経済活動の両立に向け、状況に応じた支援策を切れ目なく実施し、市民の暮らしを支えます。



基本目標 5 安全・安心な生活を 支える体制づくり

小美玉市の生活環境を守っていくため、これまで積み重ねてきた経験や施策を踏まえ、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせ、行政と企業、そして市民団体が一体となり、安心して暮らせる環境づくりを進めます。

予算

予算編成

市の1年間のお金の使い方をまとめた「令和4年度予算」が決まりました。

将来にわたり持続可能な健全財政を念頭に置きながら、本市の将来像である『「ひともの地域」が輝きはばたくダイヤモンドシティ』を実現するために、関連する事業を中心として重点的かつ積極的な予算編成としました。

予算総額

356億9,147万円

(前年度比5.8%↓)

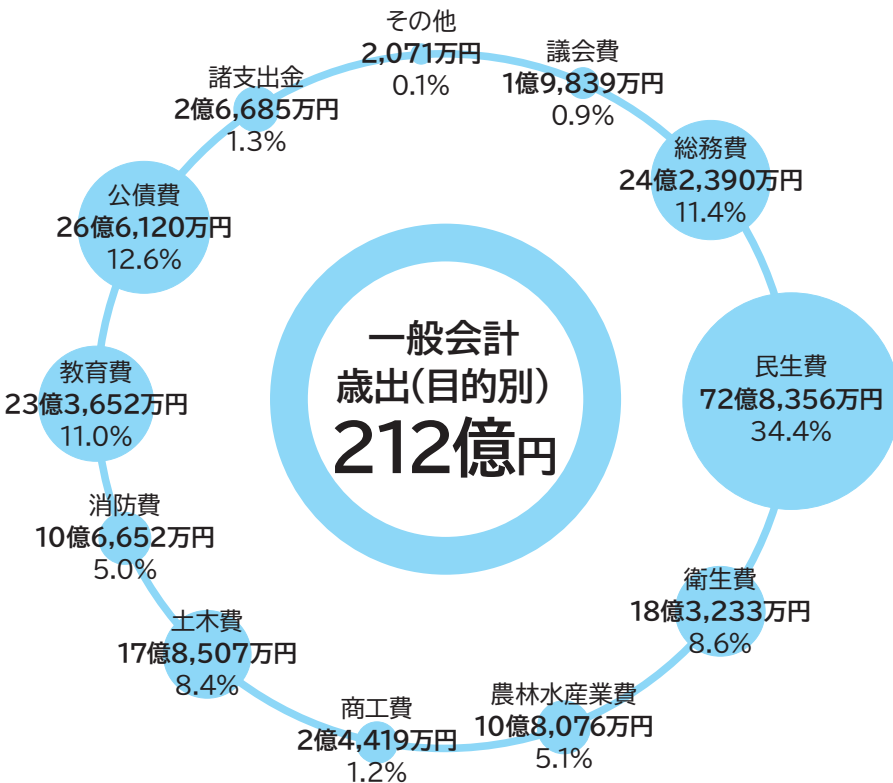
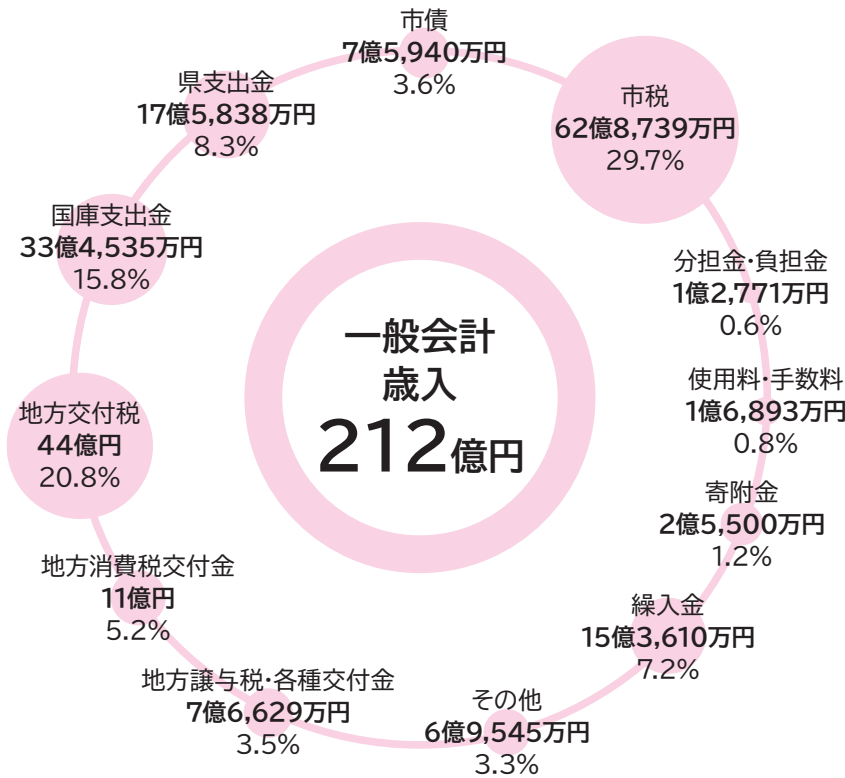
▼内訳

- 一般会計 212億円 (前年度比10.8%↓)
- 特別会計 103億573万円 (前年度比1.7%↑)
- 企業会計 41億8,574万円 (前年度比4.9%↑)

一般会計歳出 性質別内訳

扶助費 42億 5,779万円	人件費 41億 3,334万円
物件費 34億 667万円	公債費 26億 6,120万円
補助費等 30億 8,028万円	繰出金 21億 8,649万円

普通建設事業費 10億850万円 その他 4億6,573万円



予算総括表

会計名		予算額	前年比
一般会計		212億円	10.8%↓
特別	国民健康保険	52億4,007万円	2.4%↑
	後期高齢者医療保険	6億3,373万円	3.1%↑
	農業集落排水事業	3億2,203万円	0.4%↓
	戸別浄化槽事業	4,281万円	16.8%↑
	霊園事業	3,882万円	159.6%↑
	介護保険(保険事業)	40億2,069万円	0.1%↑
	介護保険(介護サービス)	758万円	14.7%↑
企業	水道事業	18億19万円	5.2%↑
	下水道事業	23億8,555万円	4.7%↑
合計		356億9,147万円	5.8%↓

一般会計予算の主な事業



基本目標
1

みんなの力で磨くまちづくり

ふるさと寄附金事業 1億3,589万円

魅力ある地元の名産品などをお礼品に追加し、更なる寄附を募ることで、地元企業の活性化や関係人口の増加を図ります。

生理の貧困事業 50万円

生理の貧困に苦しむ女性のために、生理用品を公共施設に設置、窓口で配布します。

<その他の主な事業>

- ・デジタル技術導入 3,954万円
- ・男女共同参画 126万円
- ・地方創生推進 818万円
- ・移住促進住宅取得補助 1,000万円



基本目標
2

人を育てる学びの場づくり

子育て応援事業 702万円

子育てしやすいまち小美玉市を目指し、出産祝金事業の実施、子育て情報を検索できる情報アプリを提供します。

新入学児童用ランドセル購入事業 693万円

新入学児童の健やかな成長を願い、七つの祝い式典時にランドセルを贈呈します。

<その他の主な事業>

- ・不育症治療等助成 25万円
- ・小中学校情報教育支援 7,522万円
- ・旧橘小学校跡地整備 1,697万円



基本目標
3

誰もがいきいきと暮らせる社会づくり

高齢者等ごみ出し支援事業 99万円

モデル地区を選定し、75歳以上の高齢者世帯等のごみ出し支援事業を試験的に実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億3,818万円

市民の方がワクチン接種できる体制を整えます。

<その他の主な事業>

- ・生活支援 1,875万円
- ・地域ケアシステム推進 700万円
- ・医療福祉扶助 3億3,060万円
- ・新型コロナウイルス感染症予防 1,312万円



基本目標
4

仕事と暮らしを創造する環境づくり

農業用ため池整備事業 1億929万円

護岸の浸食が著しい未整備の農業用ため池を、耐震対策も含め整備する事により、安全・安心な水源の提供を図ります。

空の駅管理運営事業 6,407万円

茨城空港と小美玉市の魅力や情報を発信する拠点として、空のえき そらら を運営します。

<その他の主な事業>

- ・経営所得安定対策 6,562万円
- ・玉里地区地籍調査 9,353万円
- ・道路橋梁維持管理 2億1,932万円



基本目標
5

安全・安心な生活を支える体制づくり

防犯施設整備事業 1,133万円

犯罪の防止と事件・事故の早期解決を図るため、防犯カメラや防犯灯を設置します。

防災ハザードマップ改訂事業 853万円

最新の浸水想定区域や新たな避難発令基準等を盛り込んだハザードマップを作成します。

<その他の主な事業>

- ・ごみ処理広域化 4億589万円
- ・防衛交付金道路整備 1億4,300万円
- ・消防団活動 5,421万円
- ・消防施設整備 1億366万円

問い合わせ 財政課 財政係 ☎ 0299-48-1111 (内線1241・1242)

詳細は市ホームページ
をご覧ください



令和4年度

人事配置

異動者・退職者

令和4年4月1日現在

異動者

部長級・課長級

市長公室

秘書政策課長
市民協働課長

植田 賢一
安彦 晴美

企画財政部

企画財政部長
企画調整課長
財政課長

中村 均
長島 正昭
山口 恵一

総務部

総務部長
総務課長
人事課長
行政経営課長
収納課長

金谷 和一
高野 雄司
大野 和成
阿久津 清隆
中村 理佳

市民生活部

市民生活部長
小川総合支所長
玉里総合支所長

織田 俊彦
長沼 光子
酒井 美智子

福祉部(福祉事務所)

福祉部理事

介護福祉課参事
福祉事務所小川支所長
福祉事務所美野里支所長

佐々木 浩
磯 敏弘
小川 和夫
菊田 裕子

産業経済部

商工観光課長
商工観光課参事
地籍調査課長

秋元 久夫
荒井 勉
菅澤 和則

都市建設部

建設課長
下水道課長

佐川 光
大山 伸一

文化スポーツ振興部

文化スポーツ振興部長
生涯学習課長
スポーツ推進課長
生活文化課長

藤枝 修二
田山 智
鈴木 和広
片岡 理一

会計課

会計管理者

会計課長

倉田 賢吾
箕輪 淳子

副市長直轄組織

危機管理監

防災管理課長

長谷川 勝彦
関川 克己

教育委員会

教育部長

教育指導課長
教育企画課長
子ども課長

滑川 和明
長谷川 正幸
比氣 龍司
尾形 健

議会事務局

議会事務局次長

林 美佐

農業委員会

農業委員会事務局次長

大原 光浩

水道局

水道局長

石井 光一

消防本部

消防本部消防長

消防本部次長 兼
小川消防署長
消防本部総務課長
消防本部警防課長
消防本部美野里消防署長

大川 訓
櫻井 芳則
長谷川 純一
大堤 勝憲
井坂 茂樹

退職者 令和4年3月31日付

△一般行政職▽

磯 敏弘
太田 勉
田村 昇一
田村 智子
服部 和志
笹目 浩之
貝塚 満典

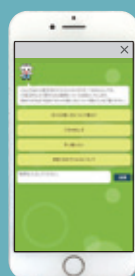
△消防職▽

池崎 利久

住民票をとるには？

引っ越しの手続き

小美玉市の魅力は？



元気？

ごみの出し方

観光の情報？

その問い合わせ、
AIおみたんに
聞こう！



みんなの質問で
かしくなるよ

質問はこちらから▶

